

第18回東三河サイエンスカフェ 2008年9月4日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



<http://www.ita.tutkie.tut.ac.jp/~kawai/cs/> 東三河サイエンスカフェ 検索

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

カメラがとらえた野生動物

動物分布調査の方法は、(1)視認、(2)生活痕(糞・巣・食痕・足跡など)調査、などで行なわれてきました。しかし、多くの野生哺乳類は、夜行性のため限界がありました。近年、安価なセンサーカメラが開発されたため、それを用いての調査が多くなりました。

私も東三河に棲む野生哺乳類の実態を、主にセンサーカメラで2003年から記録を始めました。これまで調査期間の長短はありますが、豊橋市、豊川市、新城市、田原市の10ヶ所ほどで調査しました。中でも、豊川市の財賀寺の森での調査は、1年間に及ぶもので、当地域の里山における野生哺乳類の現状を垣間見た思いがしました。たとえば、異常に多いイノシシやニホンジカ、疥癬症におかされたタヌキ、建物内まで侵入するテン、ヒトを恐がらないニホンザルの姿などです。



今回は、カメラがとらえたこの地方の野生動物の生態をご紹介します。

★ゲストスピーカー：
神戸 敦 先生
三河生物同好会
東三河自然観察会
愛知県立御津高等学校
(非常勤講師)

★先生のご専門：
生物

★先生からの一言：
日頃の生活では、野生哺乳類と関わる機会が少ないですが、実はすぐ近くで生活しています。その証拠がロードキル(動物の交通事故)で、住宅地でもタヌキやハクビシンの轢死体を見ます。今回のカフェで動物のおかれている現状を話し合えればと思います。

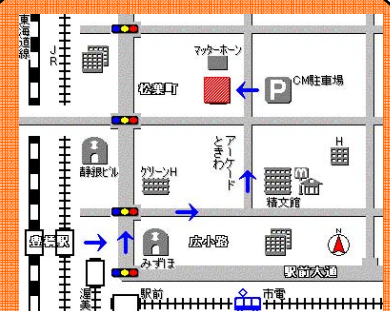
★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第締め切ります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第18回参加希望」と明記し、「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：chiren@office.tut.ac.jp
FAX：(0532)44-6509
申込〆切：9月3日(水)正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252